

外国人の雇用と日本語学習等に関するアンケート調査票

【すべての事業所様へ】 I 貴事業所について

問1 貴事業所の概要についてご記入ください。*人数は概数でも結構です。

事業所名（企業名・支社支店名）	
（宛名の事業所の）従業員数	正規（ ）人 非正規（ ）人
所在地	横浜市（ ）区
業種（1つ）	<input type="checkbox"/> 建設 <input type="checkbox"/> 製造 <input type="checkbox"/> 卸売 <input type="checkbox"/> 小売 <input type="checkbox"/> 飲食 <input type="checkbox"/> 宿泊 <input type="checkbox"/> 運輸 <input type="checkbox"/> 倉庫 <input type="checkbox"/> 情報通信 <input type="checkbox"/> 介護 <input type="checkbox"/> 清掃 <input type="checkbox"/> その他（ ）

ご回答者様

部署		お名前	
TEL		e-mail	

問2 貴事業所における、外国人従業員の雇用状況、雇用予定についておたずねします。

- ①外国人従業員（正規・非正規を含む）の雇用状況を教えてください。（1つ）
- 雇用している 雇用していたことはあるが、現在はしていない
雇用したことはない 不明
- ②今後の外国人雇用の予定を教えてください。（1つ）
- 雇用予定がある 雇用予定はない 未定
- ③外国人従業員を雇用するメリットは、何だと思えますか。（いくつでも）
- 人材不足の解消 労働力確保 海外業務対応 外国人顧客対応
社員意識のグローバル化・ダイバーシティ化 高い技術・専門性の確保
わからない その他（ ）
- ④外国人従業員を雇用する時に、どんなことを期待しますか。（いくつでも）
- 将来的に中核社員になってほしい 長く働いてほしい
日本人社員や企業の風土になじんでほしい 日本人と同じように働いてほしい
日本人社員にはできないことをしてほしい 特に期待することはない・日本人社員と同じ
わからない その他（ ）
- ⑤外国人従業員を雇用する上で、どんな不安や懸念事項がありますか。（いくつでも）
- コミュニケーションがとれるか不安 外国語対応をどうしていいかわからない
外国人は定着しにくい（離職しやすい） 外国人雇用に必要な制度がわからない
雇用の手続きや管理に手間がかかる 住居や生活、家族のサポートなどが大変
仕事のやり方・考え方が日本人と違う 日本人従業員が消極的である
文化・宗教の対応への不安 特にない
わからない その他（ ）
- ⑥外国人を雇用する場合、求人ルートは主に何ですか。（いくつでも）
- ハローワーク 教育機関（国内） 教育機関（海外）
人材紹介・斡旋サービス マッチングイベント 業界団体
自社ルート その他（ ）

外国人雇用事業所様は次ページ以降の全ての問に、それ以外の事業所様は4ページの間8にお進みください

【外国人雇用事業所様へ】 II 外国人従業員への対応について

問3 貴事業所で働く外国人従業員の内訳を教えてください。*人数は概数でも結構です。

雇用形態別	正規（ ）人 非正規（ ）人
主な職種 (いくつでも)	<input type="checkbox"/> 管理職 <input type="checkbox"/> 専門・技術職 <input type="checkbox"/> 翻訳・通訳 <input type="checkbox"/> 営業 <input type="checkbox"/> 接客サービス <input type="checkbox"/> 一般事務 <input type="checkbox"/> 技能 <input type="checkbox"/> その他（ ）
性別	男性（ ）人 女性（ ）人 その他（ ）人
年齢	10代()人 20-30代()人 40-50代()人 60歳以上()人
出身国・地域 (多い順に3位まで)	1位() 2位() 3位()
御社勤続年数	1年未満 ()人 1年以上3年未満 ()人 3年以上5年未満 ()人 5年以上 ()人
在留資格等※	身分に基づく資格 ()人 ※永住者、定住者(主に日系人)、日本人の配偶者等 技術・人文知識・国際業務 ()人 特定活動 ()人 ※EPAに基づく外国人看護師・介護福祉士候補者等 特定技能 ()人 技能実習 ()人 その他の資格 ()人 →具体的に()

問4 外国人従業員の採用や配置についておたずねします。

①日本語能力を採用の条件にしていますか。(2つまで)

- 必須の条件としている 条件の1つとしている 日本語能力は問わない
英語ができればよい その他()

→日本語能力を条件としている場合、求める日本語能力レベルは、次のどれですか。(いくつでも)

あいさつ程度 日常会話 ひらがな・カタカナが読める
日本語能力試験に合格→(N3以上 N2以上 その他:)
業務に必要な資格試験合格 その他()

②外国人従業員の配置等はどうされていますか。(1つ)

- 日本人と分け隔てなく、適材適所で配置している
外国人を配置する部署や業務を限っている
特に分けていないが、結果として外国人ができる業務は限られている
その他()

③コロナ禍以前の状況とも比較して、外国人従業員の最近5年程度の増減を教えてください。(1つ)

- 外国人雇用を始めた 増えた 少し増えた ほぼ横ばい
少し減った 減った

→外国人の属性(出身国・地域、年代、職種、日本語レベル等)の傾向変化についてご記述ください。

問5 外国人従業員の職場での日本語の使用等についておたずねします。

①現在、外国人従業員が**日常の業務で使用する言語**は主に何ですか。(3つまで)

- 日本語 英語 英語以外の外国語 ()
特に決まっていない その他 ()

②外国人従業員との**コミュニケーションで工夫していること**はありますか。(いくつでも選択)

- 通訳・翻訳担当を配置している 必要な時に有料の通訳サービスを利用している
通訳・翻訳機やアプリを導入している 「やさしい日本語」を取り入れている
多言語併記を実施している 外国人リーダーを介してやりとりしている
英語を共通言語にしている 外国人従業員の日本語学習を進めている
日本人従業員の外国語学習を進めている 従業員同士での交流を促進している
特に工夫していることはない その他 ()

③外国人従業員と日本語が**通じないことで困る**ことはありますか。(1つ)

- ある 時々ある あまりない 何ともいえない

→困っていることを具体的にご記述ください。

問6 貴事業所における**外国人従業員やその家族の日本語学習**についておたずねします。

①**外国人従業員の日本語学習を支援**していますか。(いくつでも)

- 事業所内で就業時間内に教室を実施している→(内部講師 外部講師 オンライン講座)
事業所内で就業時間外に教室を実施している→(内部講師 外部講師 オンライン講座)
日本語教育機関での学習を支援している → (授業料支援 就業時間の配慮)
日本語能力試験の受験を支援している → (教材費 受験料 就業時間の配慮)
地域日本語教室での学習を支援している → (参加費用 就業時間の配慮)
家庭教師や地域日本語教室を紹介している
日本語学習のテキストを提供している → (既存の教材 自社で作成)
従業員による指導・支援を業務に組み込んでいる (OJT)
職場で日頃から声をかけあうことを奨励している
特に支援はしていない その他 ()

②**家族の日本語学習を支援**していますか。(いくつでも)

- 希望があれば、従業員向けの教室に家族も参加できる
地域日本語教室を紹介している 生活に必要な日本語の教材を提供している
特に支援はしていない その他 ()

③業務に必要な日本語学習は、**もっと必要だ**と思いますか。(1つ)

- 大いに必要だと思う 必要性を感じる 必要だとは思わない よくわからない

④外国人従業員や家族の生活に必要な日本語学習は、**もっと必要だ**と思いますか。(1つ)

- 大いに必要だと思う 必要性を感じる 必要だとは思わない よくわからない

⑤事業所として、日本語学習の支援で**今後取組みたい・強化したいこと**は何ですか。(いくつでも)

- 事業所内教室の設置・充実 オンライン学習の導入 教育人材の育成・導入
役に立つ教材の提供 地域の教室に通わせたい 特にない
よくわからない その他 ()

⑥横浜市内の日本語教育機関や地域日本語教室の情報を、把握していますか。(1つ)

把握している 少し把握している あまり把握していない よくわからない

⑦横浜市内の日本語教育機関や地域日本語教室の情報は、もっとほしいですか。(1つ)

大いにほしい あるとありがたい あまり必要ない 何ともいえない

問7 貴事業所における外国人従業員やその家族への生活支援についておたずねします。

①外国人従業員の生活面の支援をしていますか。(いくつでも)

住まいの斡旋・補助 各種書類の作成支援・代行 生活情報の提供
家族の生活の世話等 日本人との交流支援(地域行事への参加等)
特に行っていることはない その他()

②外国人従業員から、生活面の相談があれば、主なものを教えてください。(3つまで)

住まいのこと お金のこと 結婚・離婚 妊娠・出産・子育て 子どもの教育
自分の健康 家族の健康 家族の介護 運転免許 在留資格
差別・偏見 特にない その他()

③外国人従業員やその家族の生活上の困りごと、相談ごとにどう対応していますか。(いくつでも)

生活ガイダンスを提供 外国人向けの相談窓口を設置 全社員向けの相談窓口で対応
外部の相談窓口を案内→具体的に()
特に対応していない その他()

④外国人従業員への対応について、横浜市内で情報収集や相談をした先はありますか。(いくつでも)

日本語学校 横浜市国際交流協会(YOKE) よこはま日本語学習支援センター(YNC)
国際交流ラウンジ 地域日本語教室 経済団体・業界団体 市役所・区役所
特にない その他()

→特に頼りにしている相談先があれば、お差し支えない範囲で名称や相談の内容等をご記述ください。

【すべての事業所様へ】Ⅲ 外国人とともに働き、暮らしやすいまちづくりに向けて

問8 横浜市が、外国人も働きやすい、暮らしやすいまちになるためのお考えをおたずねします。

①特に**どんなことが必要**と思いますか。(いくつでも)

行政窓口等での外国語での相談体制の充実 外国語による情報提供や表示の充実
日本人の外国語学習の支援 企業や社員が外国人と接する機会の拡充
外国人が日本語や日本文化を学ぶ機会の充実 地域における日本人と外国人の交流促進
外国につながる子どもの教育支援 特に必要ない(現状で十分)
わからない その他()

②**企業の役割(できること)**は、**どんなことだ**と思いますか。

③**行政や国際交流協会、地域住民への期待や提案**などをご記入ください。

ご協力、誠にありがとうございました。